科目ナンバリング					
授業科目名<英訳>	ドイツ語ＩＡ（文法） D1105 Primary German A		担当者所属職名・氏名	非常勤講師 谷口　栄一	
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	火3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ドイツ語の文法の基礎を学ぶとともに、ドイツ語を話す人々の文化や思考法を知ることを目的とする。

[到達目標]

ドイツ語の初級文法の前半を習得し、その文法知識を活用し、辞書を丁寧に引きながら、ごく簡単な文章の読解や作文ができるようになること。（「辞書を引きながら」といっても、基本的な単語や熟語などは習得していることが不可欠な前提となるので、くれぐれも誤解のないように。）

[授業計画と内容]

発音から動詞の3基本形まで、以下の文法項目を一通り学ぶ。

1. 発音
2. 動詞の現在人称変化、定形（定動詞）第二位の原則
3. 名詞の性・数・格、人称代名詞とその格変化
4. 定冠詞の格変化、名詞単数形の格変化、不定冠詞の格変化、名詞複数形とその格変化
5. 不規則動詞の現在人称変化（幹母音を変化させるタイプ）
6. 定冠詞類と不定冠詞類の格変化
7. 前置詞と格支配、疑問代名詞
8. 話法の助動詞、未来時称
9. 形容詞の付加語用法の格変化、形容詞の名詞化
10. 動詞の3基本形と過去人称変化

各項目について２回前後の授業で取り組む予定である。
教科書のほか、必要に応じて、担当教員自作のプリント教材（例文集など）も併用しながら、丁寧に説明する。一方通行の講義ではなく、教科書の練習問題などを毎回宿題として課し、授業中に発表してもらう。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

定期試験の成績を重要視（７５%程度）。平常点（発表点、小テストなど）は２５%程度。

[教科書]

大川勇ほか『読むためのドイツ語文法』（郁文堂）ISBN:978-4-261-01249-1（第１回の授業から教科書を使用するので、前日までに購入しておくこと）

ドイツ語ＩＡ（文法） D1105(2)へ続く↓↓↓

ドイツ語ＩＡ（文法） D1105(2)

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

辞書の購入は第１回の授業時の説明を聞いてからで結構。辞書は引くものではなく、読むものであり、（電子辞書ではなく）紙の辞書が絶対に必要。

（関連ＵＲＬ）

http://www7b.biglobe.ne.jp/eiichi

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回授業時に、次回までの課題（練習問題、独作文、プリント提出課題など）を明示する。また、「暗唱するように」と指示のあった項目は、必ず次回までに確実に暗唱できるようにしておくこと。（積み上げ式の科目なので、習得すべきことを先延ばしにしてしまうと、先の説明がまったく理解できなくなる。）またウェブ上に受講者用サイトを開設しているので、有効に活用してもらいたい。

[その他（オフィスアワー等）]